

# 記入例

## 郡山市技能功労者証書

別添「職業部門、職業分類及び職種（例示）」より記入

職業部門及び職種	職業部門	職種（1）	職種（2）		
	1金属材料製造の職業	(1)製鉄工、製鋼工	①製鉄工		
ふりがな	こおりやま たろう		生年月日		
氏名	郡山 太郎		昭和61年6月1日		
			年齢	40歳（令和8年11月1日現在）	
本籍	福島県郡山市朝日一丁目〇番地				
現住所	〒963-0000 郡山市〇〇町〇〇-〇 〇〇マンション 〇棟〇号室				
自宅電話番号	000-000-0000	携帯電話番号	000-0000-0000		
勤務先	事業所名	有限会社〇〇〇〇	従業員数		
	所在地	〒963-0000 郡山市〇〇町〇〇-〇			
	役職	〇〇部長	電話番号		
			000-000-0000		
職歴	勤務先	勤務期間		勤務年月数	
	〇〇株式会社	昭和45年4月1日～昭和50年6月30日		5年3月	
	株式会社〇〇工業	昭和50年7月1日～平成7年3月31日		19年9月	
	有限会社〇〇〇〇	平成7年4月1日～現在		31年7月	
	勤務年月数合計		勤務期間における現在は令和8年11月1日と置換えて算出	51年7月	
	公職・団体歴	在職期間		備考	
	〇〇組合 組合長	平成25年4月～平成30年3月			
	△△組合 理事	平成30年4月～現在			
表彰歴	表彰等	受賞年月	免許・資格等	取得年月	
	第〇回技能グランプリ全国大会入賞	H〇年〇月		〇〇1級技能士 職業訓練指導員免許(〇科)	S〇年〇月
	□□協会△△表彰 (〇〇の技能について表彰)	H〇年〇月			H〇年〇月
□□連合会感謝状 (県代表として出展した功績)	H〇年〇月				

令和8年11月1日現在の満年齢を記入

勤務期間における現在は令和8年11月1日と置換えて算出

作品展等の表彰、感謝状、作業改善の表彰等、技能に関して受けたあらゆる表彰について、その受賞年月日及び内容を記入  
 ※受賞年月は表彰状等を確認し、記入

免許、資格、特許及び実用新案等を有する者についてはその種類と取得年月日を記入  
 ※取得年月は証書等を確認し、記入

技能及び功績の概要	<p>1. 技能の概要</p> <p>××業に長年従事して培った知識・技能を有しており、特に下記の技能に優れている。</p> <p>(1) 日本伝統の〇〇工法での技術</p> <p>日本伝統の〇〇工法で優れた技能を有し、県内はもとより、全国随一の技能を有し、第〇回技能グランプリにおいて優秀な成績  <b>(優れていることが客観的に分かる写真等資料を添付してください。)</b></p> <p>(2) 〇〇技術の改善</p> <p>×に関する作業は、従来〇〇工法が主流であったが、この工法の〇〇という作業を××に改善した独自の工法を採用することにより、これまで2時間かかっていた作業を1時間に短縮させた。改良された××工法は、業界から注目され、この工法が業界内で主流となるほど、〇〇技術発展の先駆者と言える。  <b>(業界団体等の新聞や冊子、ウェブサイト等で紹介されるなど、工法を広く周知した場合は、その資料等を添付してください。)</b></p> <p>(3) 伝統の技術を継承</p> <p>〇〇の製作においては、近年、機械化が主流となっているが、氏は、機械を使用せず、手作業で製作している。この伝統の技術を有する技能者は全国に〇名しかいない。</p>	<p>・技能について他や過去と比較し、数字（前年度比や県内における技能習得者数等）を用いるなどして、具体的にわかりやすく記入</p> <p>・必要に応じて、技能や工法等の詳細資料を添付</p>
	<p>2. 勤務成績、日常行為等において他の技能者の模範と認められる姿勢等</p> <p>就業時間〇時間</p> <p>1. 新規課題の検討及び仕様書類の作製(〇時間)</p> <p>2. 指導方法や訓練内容の検討及び改善(〇時間)</p> <p>3. 職場内の巡視と指導員や若手技能者への指導・教育(〇時間)</p> <p>管理部長として現場管理をする傍ら、後進の技術指導に従事している。また、後進の意気軒高な精神が養われるような職場づくりを図っている。〇〇会長として、組織運営に積極的に携わり若い会員の模範として常に技術の伝承と技能の研鑽に努めている。</p> <p>勤務事業所のボランティア活動に率先して参加するほか、地域活動において日本の伝統技能を小学校で月に1回特別授業するなど、その模範性は、後進はもとより業界内外からも高い評価を受けている。</p> <p>氏の経営する事業所では、外国人留学生の採用や技能実習生の受け入れなどを行っており、技能者育成のほか、生活支援等のサポートも行っている。  <b>(ボランティア活動や地域活動の様子がわかる写真等を添付してください。)</b></p>	
	<p>3. 後進の技能指導・技能者の育成の概要</p> <p>(1) 〇〇技術の検定員を〇年務め、業界の発展に大きく貢献している。</p> <p>(2) 定期的に〇〇組合員に対して、□□技についての技能講習を開催し、後進の指導育成に努めている。</p> <p>(3) 技能検定補佐員として〇〇年にわたり尽力し、〇〇年からは検定委員として、技能検定の運営に貢献し、現在も県技能検定専門委員として活躍している。</p> <p>(4) 中堅・若手技能者の育成を図る上でその核となる監督者層のスキルを向上させるべく積極的に職業訓練指導員を育成し、〇〇名を合格させた。  <b>(後進の指導している様子が分かる写真等を添付してください。)</b></p>	
	<p>4. その他（候補者についての補足事項）</p> <p>※技能に伴う資格制度、技能大会等がない業種の場合は、その旨をお書きください。</p> <p>※その他1～3に当てはまらない技能及び概要等があればお書きください。</p>	